広報 いまかね

健康で勤労にはげむ明るい町にいたしましょう。（町民憲章より）







昭和55年

2月号

No. 257

“ボブスレー競争„で大はしゃぎ

南栄町子ども会のみなさんー

「親と子」が冬のひとときを楽しく過ごそうと1月13日(日)、今金小学校のミニスロープで、ミカンひろい、ボブスレー競争など、ほほを赤く染め、にぎやかに一日を楽しんでいました。

みなさんも、長い冬の生活を歩くスキーなどで楽しく身体をきたえてみてはいかがでしょうか。

定例会 回議 4町 第例

議会の動き

季節労働者就労対策事業など追加
一般会計、三十二億四千万円に

第四回定例町議会は、十二月十八・十九日の二日間開かれ、今金町公営住宅管理条例の一部改正、一般会計補正予算など議案十三件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

この議会で決まったことは次のとおりです。

◇一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ七千二百五十二万六千円が追加され、予算総額三十二億四千五百三十三万四千円になりました。

追加のおもなものは、国民健康保健特別会計事業勘定繰出金に一千二百十四万六千円、重度心身障害者の医療扶助費九十五万四千円、老人医療扶助費道単分、町単分含め六百九十九万五千円、今金町簡易水道特別会計繰出金七十一万三千円、乳幼児医療費（町単分含む）八十万円、北部桧山衛生センター組合負担金二百三十七万二千円、季節労働者就労対策賃金二百七十四万三千円、短期職業機動訓練事業三十二万円、転作経営安定資金利子補給奨励補助金八十四万七千円、水田利用再編対策事業補助金百五十万円、今金町農業開発協議会負担金五十二万八千円、橋梁架換工事九十八万円、用途地域設計委託料五百三十万円、農林災害復旧費六百八十八万一千円、などが減額されました。



除雪に懸命な季節労働者のみなさん！

歳推進等特別交付金三千八百五十六万四千円、土壌改良事業補助金四十九万八千円、パルククーラー導入補助金百二十三万四千円、公営住宅修繕料百万円、教員住宅修繕料百五十万円などとなっています。また、今金町社会福祉協議会補助金四百六十五万二千円、児童手当非被用者分四百二十三万円、道産米品質改善総合対策事業補助金百六万九千円、山村地域農林漁業特別対策事業補助金百五十万千円、今金町農業開発協議会負担金五十二万八千円、橋梁架換工事九十八万円、用途地域設計委託料五百三十万円、農林災害復旧費六百八十八万一千円、などが減額されました。

これに対し歳入は、国庫支出金三千三百七十九万八千円、地方交付税一千二百二十二万五千円、町債一千九百三十五万七千円が見込まれ、道支出金六百二十万一千円などが減額されました。

◇特別会計補正予算

国保会計事業勘定では保険給付費などに二千五百四十万円が追加され、予算総額は五億九千九百八十七万九千円になりました。

国保会計施設勘定では、薬品材料費などの病院事業費用に九千六百五十万三千円が追加され、収益的支出総額は六億七千八百八十二万円になりました。

◇今金町公平委員の選任

任期満了に伴い、津島一良さん（55歳・今金）が再任されました。

◇教育委員会委員の任命

任期満了に伴い、中村徹昭さん（49歳・今金）が再任されました。

◇今金町選挙管理委員会委員および同補充員の選挙

地方自治法第一八二条の規定によって、議会の選挙で選出されることになっております。

選挙の結果、次の方々が委員および補充員に当選されました。

●委員
- 橋哲了（今金）
- 岡部広（美利河）
- 星加道雄（今金）
- 阿部久治（花石）

●補充員
- 枝川武雄（神丘）
- 山北幸好（今金）
- 尾形哲夫（〃）
- 橘喜久来（〃）

公住の入居資格者 収入基準額引上げ
◇町職員の給与条例の一部改正

人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じて、町職員の給与、諸手当の給与条例が改正されました。

◇今金町公営住宅管理条例の一部改正

公営住宅法の施行規則一部改正により、入居資格者の収入基準額および各種扶養控除額などが引上げ改正されました。

◇今金町立学校条例の一部改正

今金町立中学校が現在七校あるうち種川中学校と今金中学校二校に改正される条例が制定されました。

◇一般質問

四議員から①美利河ダム対策について、㈠住宅対策、㈡就労対策㈢観光資源対策②保健行政について、㈠住民の健康教育と肥満児対策、自然環境保全の産業振興について、㈠美利河ダム利用と各種川の活用、㈡高原地活用の産業開発。③灯油問題について、㈠灯油外燃料の奨励策。公営住宅の改築計画について、㈡旧住宅の改築計画、農業の振興策について、㈠水田休耕と畑作振興について。④遊園地の整備について。街路灯の無料化―などについて一般質問がありました。

発言の内容は「議会だより」でお知らせします。

"ゴミの不法投棄"に行政指導を
部落町内会長会議で要望

部落町内会長会議は、十二月二十日消防庁舎に約七十人の代表が集まって開かれました。

会議では、多発する交通事故に対して、北桧山警察署長から、とくに死亡事故の実態について具体的な説明があり、「悲惨な事故を人ごとと思わずに注意してもらいたい。スピード出し過ぎ、酒酔い運転は事故につながることは常識であるが、自己過信が多すぎる。交通安全は家庭から！をスローガンに交通事故をなくしましょう」と呼びかけがありました。

つぎに町長から今年度の行政報告と福祉、建設、農林、企画課から所管事項の報告、説明がありました。

行政全般に対する質疑応答のもなことは次のとおりです。

▽ゴミ山の整理を早急に‖和工神石場から光台に通じる山間くぼ地に不法投棄されているが、現地の実態を調査し対処したい。

▽南栄町住宅団地の排水整備を‖宅地の造成に欠陥があったので、融雪後抜本的に対策をたてたい。



▽豊寿園 ‖二十七人

▽生活保護世帯町外入院患者‖二十人にそれぞれ各五千円

▽町内長期入院患者‖八十人に各三千円 ▽町内短期入院患者‖五十人に各一千五百円

総額七十三万九千円が配付されました。

町民のみなさまのご支援に厚く感謝いたします。

■共同募金の大口募金追加

▽丸山九内
▽今金町森林組合
▽大倉電気商店

歳末たすけあい募金
総額 824,000円を配分
福祉施設などに

"みんながそろって明るいお正月を"スローガンに、昨年十二月いっぱい繰り広げられた「歳末たすけあい運動」は、町内・部落会を通じて皆さんの暖かい善意が寄せられました。

特に個人で、棚橋精次郎さんから一万円、立正校成会桧山支部や日赤奉仕団、今金町婦人会、今金ライオンズクラブ、森山歯科医院などの団体から多額の善意が寄せられ総額七十三九千六百六十六円となりました。

これらは次の施設に配付

▽福祉施設の入所者‖二十八人
▽光の里学園 ‖六人

昭和54年度 歳末たすけあい募金 ―ご協力ありがとうございました― （町福祉課）

団体名	金額(円)	団体名	金額(円)	団体名	金額(円)	団体名	金額(円)
唯町	10,500	中里	11,100	八東中央	3,000	神丘西部	3,000
高美町	10,000	佳吉	4,000	八東南原	3,000	神丘高台	2,000
目の出町	7,000	上種川	5,500	八東宮の下	3,000	神丘共和	4,500
東町	21,900	種川育苗	34,200	八東栄	1,400	イマヌエル	2,820
八幡町	18,000	種川駅前	5,000	八東和田	2,000	鈴岡第一	2,800
本町	5,000	中種川	7,000	八東更生	6,450	鈴岡第二	1,500
昭和町	13,900	下種川	1,400	白石	5,200	鈴岡下台	800
旭町	10,000	下メップ高台	1,000	金里旭	2,000	神丘学校班	3,500
栄町	18,406	上稲穂	3,600	金原宮前	8,500	八東学校班	1,200
大和町	38,800	下稲穂	3,500	金原中央	8,800	今金町赤十字奉仕団	25,000
東広町	38,200	金又	1,200	上金原	4,000	棚橋精次郎	10,000
緑町	22,900	光台	5,000	鈴金	2,000	桜井利一	500
南町	8,000	寒昇	12,000	上鈴金	6,300	今金町婦人会	30,000
南栄町	46,350	御影	19,600	春日井	3,000	立正佼成会桧山支部	14,570
商工団地	6,400	豊栄	3,000	豊田	3,500	今金ライオンズクラブ	50,000
美利河三股	10,300	南豊栄	1,600	トマンゲン	5,000	（会長 黒沢克巳）	
美利河元山	3,400	田代	1,900	中トマンゲン	1,800	森山歯科	50,000
美利河富岡	9,700	上田代	9,600	神丘中央	5,900		
美利河別	2,320	南田代	1,700	神丘新興	3,500		
花石	25,900	八鈴	3,750	神丘中台	1,100	合計	739,666

小学生の自転車事故目だつ

昨年の交通事故分析から

発生14、死者１、負傷者20人



昨年道内の交通事故による死者は五百四十九人で前年に比べ五十五人の増、全国ワースト二位の千葉県に百七十七人の大差をつけて五年連続全国一という不名誉な記録を残しました。

本町においても例外でなく昨年六月二十六日稲穂で下校の小学校一年生が普通乗用車にはねられるという痛ましい事故にあいたくなられました。

ことしこそ、死亡ゼロの願いをこめて、昨年一年間の事故内容を分析してみました。

（資料は今金警察官派出所提供）

昨年一年間、町内で発生した交通事故（人身事故）は発生十四件に死者一人と二十人の負傷を出しています。前年と比べ発生件数が六件、負傷者が十一人の減となっています。

この中で、車どうしの事故七件、特に増加したのが車輌と自転車四件と歩行者の接触が三件もあること、それに年齢を見ると幼児が二人、小学生四人（内死亡一人）とほとんどが子どもの被害が多いのも目だちます。

事故原因をみますと、車側では雪道やカーブでスピードの出しすぎ、追い越しによる衝突事故五件、わき見運転（前方不注意）八件、自転車や歩行者側では横断歩道を歩いている子供をはねるなど運転者の歩行者保護違反が一件と大きな事故につながっています。

事故を起こした運転者の年齢は、二十代前が一人、二十代前半が五人、二十代後半が一人、三十代前半二人、三十代後半二人、四十代後半二人、六十代前半一人で、ヤングドライバーが五〇％を占め、三〇代が二十九％、四十代が十四％、六十代が七％。運転経験から見ると幼児が二人、小学生四人（内死亡一人）とほとんどが子どもの被害が多いのも目だちます。

事故原因をみますと、車側では雪道やカーブでスピードの出しすぎ、追い越しによる衝突事故五件、わき見運転（前方不注意）八件、自転車や歩行者側では横断歩道を歩いている子供をはねるなど運転者の歩行者保護違反が一件と大きな事故につながっています。

事故を起こした運転者の年齢は、二十代前が一人、二十代前半が五人、二十代後半が一人、三十代前半二人、三十代後半二人、四十代後半二人、六十代前半一人で、ヤングドライバーが五〇％を占め、三〇代が二十九％、四十代が十四％、六十代が七％。運転経験から見ると幼児が二人、小学生四人（内死亡一人）とほとんどが子どもの被害が多いのも目だちます。

鈴金地区で互譲の精神の欠陥から起きた正面衝突事故

54年の交通事故発生状況

区分	発生件数	死者数	傷者数
丸瀬布町	3 (4)	0 (0)	3 (5)
瀬棚町	3 (2)	1 (0)	3 (0)
北檜山町	3 (10)	3 (1)	5 (12)
今金町	14 (10)	1 (1)	19 (15)
北檜山警察管内	59 (40)	5 (2)	39 (38)
函館方面	1,7[illegible] (1,[illegible])	54 (65)	2,[illegible] (2,114)
全道合計	16,7[illegible] (16,33[illegible])	549 (494)	[illegible] (5,338)

（ ）内は前年

季節移動労働者傷害保険に加入してみませんか！

道内にすむ出かせぎのみなさんが安心して働くことができるようにと「季節移動労働者傷害保険」を実施しています。加入希望する方は商工観光係までご連絡ください。

▽**加入対象者**＝道内に住所のある季節移動（出かせぎ）労働者

▽**保険金額**＝一人につき五十万円以上、五十万円刻みで三百万円まで加入できます。

▽**保険金の内容**＝①事故の日から百八十日以内にその傷害がもとで死亡した場合は、保険金額の全額が支払われます。

②事故の日から百八十日以内にその傷害が原因で後遺障害がでた場合は、その程度に応じて所定の割合で支払われます③入院した場合は、百八十日を限度として保険金額の千分の一、五、通院の場合は九十日を限度として千分の一がそれぞれ支払われます。

▽**掛金の補助**＝保険金額五十万円、加入月数八カ月を限度に掛金の三〇％を道が補助します。

⊙今金町で昨年加入した方は二十六名で、傷害事故でこの保険を活用した方は、三名です。いつ不慮の事故が起きるかわかりません、出かせぎ前に保険の加入手続を！

本当によかった！

"道民の船"に参加して

有意義に過ごした船上生活



道民の船に参加した桧山分団

道内の青年、婦人を対象に、アジア諸国を視察し、洋上生活を通して連帯感と視野の拡大をはかりもっと豊かな郷土社会の実現に寄与する目的で行われた第四回道民の船"

この船に今金町から参加した中野公郎さん（八東）と川村教子さん（今金）が、多くの研修成果をお土産に無事帰ってきました。

桧山から参加した十八人とともに、船中での他分団との交流、洋上祭、レクリエーション大会、歌声大会などに積極的に参加。

また、現地訪問、現地青少年との交流、船長招待レセプションなど生涯忘れることのできない体験をしてきたようです。

特に川村さんは中国で生れ育っており感慨深いものがあり、戦前戦後の中国を自分の目で視察してきたことに大変喜んでおりました。

上海を皮切りに香港、マニラと駆け歩き、すくい取った断片のいくつかを報告します。

"道民の船"に参加して

川村教子

"道民の船"では、朝の集いから一日がはじまる。団長、副団長の一日――の訓話、そして又、日程はカリキュラムに従い、青少婦人が一同に集って、素晴らしい講師のもとで研修。私にとって特はじめての経験で、二十二日間、四百九十人の方々と中でふれあい、行動、寝食を共にしたことは、今もって最大の感激です。又、一番心に残った寄港地は上海です。

小樽出港以来四日目に陸地を見、初の寄港地が上海！大陸で生れ、戦後の第一船で引揚げる迄生れ育った私は、あの時の感激は、生涯忘れられないと思います。

可愛いい子ども達の打ち振る花や、太鼓での友交的な歓迎と、通訳の方々の、心から親しみをこめた笑顔と拍手に迎えられ、本当に嬉しく思いました。

二日間の滞在中、みなエネルギッシュに各方面を訪問しましたが、一番感じたことは、人民挙げての節エネと言うことです。零下五度迄下がると言うのに、寒いときは服を沢山重ねて着、練炭だけで暖をとるとのこと、どこにも暖房設備がありませんでした。

又学校や職場では、婦人の方々の活躍が目立ち、素肌の顔におかっぱの髪、ズボン姿、男女の差なく対等に仕事をしていました。

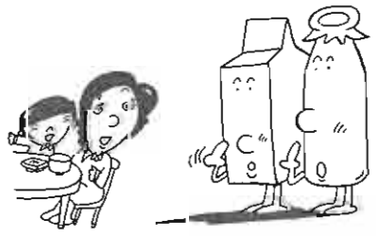
我々への説明も、婦人の方が堂々と声を高らかに話される様子は、同じ婦人として、見習う点が多々ありました。そしてどこへ行っても四つの現代化の説明、人民公社指示に従って働き成果をあげてることが、寸分の狂いなく、言葉ではねかえってくることには、思想の統一と言うのか、戦前の日本を思い出されました。又人民心をひとつにしての国づくりへのファイトがうかがえました。

定年退職金制度とか、福祉の面又、子ども達の教育についても、四人組解放後は保障され心配は無くなったようです。ただ、男三十才、女は二十七才での結婚許可、過密のため第三子には罰金の対象とか、自由のない、経済的にも、精神的にも色々な制約があるようですが、いつか自分達も先進国に追いつきたい、二十年後、三十年後を見て欲しいと率直に語る様子には、まねの出来ないことだと思いました。上海の方々の友好的なふれあいの中で、滞在の三日間は、またたく間に過ぎ、別れる時には、本当につらくて涙があふれ出ました。お互いに言葉以上に肌で感じとった何かがそうさせたと思います。

広く世界に目を開け！。堂垣内知事の主旨のもとに"第四回道民の船"に参加し、素晴らしい経験をさせていただき、又、その機会を与えて下さった関係者の方々をはじめ、町のみなさん、すべての方々に心からお礼を申し上げます。ほんとうにありがとうございました。実りある大きな収穫を、これからは、地域のために一緒に行った若い仲間とともに力を合せて少しでも還元していきたいと思います。

もっと牛乳を飲みましょう

牛乳は栄養のバランスのとれた優れた食品です。美容と健康のためにも、もっと牛乳を飲みましょう。



暮らしの中の火災原因
くれぐれもご注意を



〝わが家のアイドル〟

八重樫智雄さんの長女（御影）
理恵ちゃん　7ヵ月
「早いものでもう7ヶ月、すわってお兄ちゃんと遊んだり、さけんだりの毎日です。いつのまにやら、白いかわいい歯が、かおを出しかけています。」

写真募集中　3歳までのお子さんの日常のスナップ写真をお寄せください。　―広報係―

町内での昨年一年間の火災発生は建物六件、原野一件で、損害額は二千百十五万三千円と、前年に比べ火災件数は減となっていますが、損害額では約一千万円の増となっています。とくに昨年は焼死者一人となっていますが、全体的な原因は、タバコの不始末、ガスコンロの消し忘れなど、ちょっとした不注意によるものです。

このように、住宅火災は〝火元〟となるストーブの取扱いやタバコの不始末、農作業によるところの機械の管理等、生活のあらゆる場で一歩間違えば出火の原因になる危険性を秘めていますから、常日頃から火気使用には十分注意することが大切です。

二月、三月は空気が非常に乾燥し、強い風が吹く季節でもあり、加えて暖房器具の使用などもあって火災が多発する傾向にありますので、暖房器具の点検、寝る前、外出前には必らず火の元を確かめましょう。また、万一に備えて、消火器の使い方、避難方法などを家庭で話し合いましょう。

また火災時の際野次馬等、かけつけ消火作業等に支障をきたしている面もありますので、お互いに注意したいものです。

銀世界の中
さっそう出初式

今年の無火災と防火への決意を新たに恒例の町消防団出初め式が五日、制服もりりしく、きびきびした動作で市街地を行進し、町民に火災予防を呼びかけていました。そのあと町民センターに美利河、花石、種川、今金の四分団員が参加し、一年間の防火、防災への意を新たに誓い合いました。

また席上では永年勤続、功績団員の表彰の伝達式が行われました。表彰された方々は次の通りです。

◆日本消防協会長表彰◆三十年勤続＝山口義信（花石）猪股清五郎、橋本二（種川）

◆北海道知事表彰▽二十年勤続＝安達貴、遠藤英太郎（花石）▼十年勤続＝藤川治喜（今金）蛭子井清、福田秀雄、山下定雄、大清水徳松、下山義男、下山慧次（以上美利河）

◆道消防協会長表彰▼功績章＝阿部久治（花石）栗山幸雄（今金）蛭子井清、福田秀雄、山下定雄、大清水徳松、下山義男、下山慧次（以上美利河）

◆町長表彰▼功労章（二十年勤続）吉田辰雄（今金）



防火への決意新たにさっそうと行進する団員のみなさん

国民年金の現況届
今年4月から提出期限が変わります



国民年金の老齢年金および通算老齢年金を受けている方の現況届の提出期限はこれまで毎年、2月15日でしたが、今年の4月から年金を受けている方の「**誕生月の末日**」に変わります。ただし、誕生月が1月から3月の方については、今年に限り今まで同様2月15日までです。

くわしくは、最寄りの社会保険事務所または役場年金係へおたずねください。

☒感謝します☒

■社協愛情銀行へ預託・払い出し

▽中里婦人会（代表島テル子）さんから一万五百円、タオル三十本▽バスタオル二本、熊坂中吉三十点を豊寿園へ▽工藤マサ子さん（大和町）、植村利子さん（商工団地）からおむつ三十九枚豊寿園へ▽今金昆布伝団（代表伊藤トミノさん）からおむつ二百十枚、カルピス六本豊寿園へ▽大倉啓太郎さん（昭和町）から谷五千円を光の里学園、小百合保育園、豊寿園へ▽今金日赤奉仕団（代表伊藤トミノさん）から二万五千円を今金町歳末たすけあい募金へ、おむつ八十枚、みかん一函八雲町しらかば愛育園へ、ガーター編み六百五十六枚、NHK歳末運動へ▽町職員組合（委員長下山更治さん）のクリスマスチャリティーから各三万七千三百九十三円を光の里学園と豊寿園へ▽森山歯科医院（院長森山誠一さん）から各五万円光の里学園、豊寿園、町歳末たすけあい募金へ▽医名の方から八千六百九十九円を光の里学園へ▽今金三虎会さんから五千円豊寿園へ▽くみあい美容院（杉内茂子さん）から一万円今金町社協愛情銀行へ。

▽㈱坂本建設（代表松下謙司さん）から十万円光の里学園へ▽尾形哲夫さん（旭町）から各一万円豊寿園、光の里学園へ

▽菊谷芳春さん（昭和町）から亡き母の香典返しとして各五万円豊寿園・光の里学園へ

▽今金日石俱（代表川村正夫さん）から各五万円、豊寿園、光の里学園へ▽喜楽食堂（方谷昭義さん）から年越ソバ二十八人分豊寿園へ

▽南岸老人クラブ（代表小岩朝衛さん）から一万円豊寿園へ▽大倉啓太郎さん（昭和町）から各三千円光の里学園、豊寿園へ

▽原ミ子さん（栄町）から亡き夫の香典返しに三万円を豊寿園へ

▽伊藤亜紀子さん（今金小）から毎月の小使い、毎月二百円を光の里学園へ

▽川村浩一、哲也さん（島美町）から一千二百二十四光の里学園へ

▽井村信子さん（種川駅前）から亡夫の香典返しに各十万円豊寿園、光の里学園へ



〝ある日のあなた〟―写真をさしあげます

■利別川河川敷地使用許可の更新を

一級河川利別川の河川敷地使用の許可は3年ごとに更新することになっています。許可を受けて使用している農家の方で引き続き使用される方は、2月末日までに開建利別川改修事業所管理係で手続きしてください。

今回更新手続者　55年3月31日までの期間の者

■固定資産税課税台帳の縦覧を

役場税務課では3月1日から3月20日までの間、土地、家屋の評価額などを記載した55年度固定資産税課税台帳をおみせします。

あなたの資産にかかる税金はなになにかなのか、一度確認してはいかがでしょうか。

■1980年世界農林業センサスにご協力を

北海道や町の農林家の実態を明らかにし、今後における農林業生産の発展のための各種の施策に必要な基礎資料を得るため、2月1日現在で全道市町村を対象に行われます。

調査の対象は農家及び農家以外の農業事業体で耕地面積が10アール以上を経営する世帯と調査期日前1年間に農業生産物の総販売額が10万円以上ある世帯となっています。調査員が農家の各世帯を訪問しますので、調査の趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。

■奨学資金のご利用を

町教育委員会では今年4月から修学される学生の奨学資金の申し込みを受け付けしています。

▷貸付額（月額）高校5千円
　大学1万円、大学院1万2千円
▷償還　卒業後6ヶ月据置、10年以内の年賦償還。無利子。

貸し付けを受けようとする方は、2月末までに在学校を通じて申し込みください。

■生活応急資金の貸付

町社会福祉協議会では生活困窮者に対し資金を貸し付けいたします。

▷貸付限度額　1世帯5万円以内
▷貸付期間　6ヶ月以内
▷利　子　無利子　無担保

貸付けを受けようとする方は地域担当民生委員に相談のうえご利用を。申込み用紙は社会福祉協議会事務局にあります。

■特別生活資金のご利用を

灯油価格の著しい値上りにより灯油等の購入のため資金を必要とする老人、心身障害者のある家庭、母子家庭であって福祉年金等を受給されている方に対し、貸付けいたしますので、今金町社会福祉協議会へ申込みください。

▷貸付額　1世帯3万円以内
▷保証人　1人
▷貸付利子　据置なし
▷申込期間　55年1月7日から55年3月31日まで
▷償還期間　貸付の日から56年3月31日まで（据置期間55年3月31日まで）

■一般電話への切替えによる設備料等のお支払を

八束地区地集電話が3月18日午後2時から一般加入電話に切り替わります。一般電話への切替えの設備料及び債券代金支払い手続きを次のとおり行いますから、必らず手続きをしてください。

▷日　時　2月21、22日
　午前9時―3時まで
▷場　所　今金町民センター2F会議室
▷払込代金(1)債券購入の場合
　87,000円程度
　(2)債券売却の場合
　66,000円程度
▷その他　当日の手続きは代理の方でもできますが都合で出席できない方は今金電報電話局へ連絡を。

支払いはすべて現金です。（農協銀銀行等の振替はできません。）

■〝臨時調理員募集〟

今金町学校給食センターで臨時給食調理員を2名募集します。希望者は2月20日までに給食センターへ申込みください。

▷採用条件　今年度中学校卒業又は高校卒業予定者を含め25才迄の町在住独身者に限る。

■今金幼稚園教諭採用募集

今金幼稚園の教諭1名を募集します。希望者は3月10日までに町教育委員会へ履歴書、健康診断書を提出してください。

▷採用条件　有資格者（本年卒業見込者）、町内在住者

■2月の当番医

3日	北桧山町平医院	☎④5011
10日	北桧山町国保病院	☎④5321
11日	今金町国保病院	☎②0221
17日	今金町富田医院	☎②0324
24日	北桧山町国保病院	☎④5321

生活設計に―
簡易保険を

郵便局では、一月三十一日から、二月二十一日まで『明るいくらしの設計簡易保険新加入運動』を実施しています。

一月から三月は、入学、卒業、就職など、多くの出来事があり、生活設計に関心をいだく時期。

簡易保険では、これらの出来事に対し多くの保険を用意して、みなさんの将来に役立てようとしています。――この機会に簡易保険を利用しては――

〝ゴミ〟はくずかごに
ポスターで呼びかけ！



町内会衛生連合会では、今小五年生の作品で「町をきれいにしましょう」とポスターを作り、各商店に約五十枚掲載をお願いして、各家庭にゴミの関心を深めようと呼びかけております。

税金

還付を受けるための申告は早めに

3月3日・4日に納税相談——

昭和五十四年分所得税の確定申告の時期（二月十六日～三月十五日）が近づきました。

所得税にはいろいろな控除があり、サラリーマンの場合はほとんどの人が年末調整で控除を受け、その年の納税は完了します。しかし、医療費控除や住宅取得控除などは年末調整で控除できませんので確定申告によって控除され税金が戻ってきます。

そこで税金の還付が受けられる場合を紹介しましょう。



〈確定申告をすると税金が戻る人〉

(1)サラリーマンで雑損控除、医療控除、住宅取得控除が受けられる人。

①雑損控除…災害や盗難、横領などにあい、住宅や家財に損害を受け、その損害額が年間所得の一〇%を超えているときは、その超えている部分が所得額から控除されます。

②医療費控除…本人や家族が病気になり、医療費を支払った場合、その額が通常五万円を超えていると、その超えた部分の金額が所得金額から控除されます。

③住宅取得控除…住宅を新築したり、新築住宅を購入し、その床面積が一六五平方㍍以下で、新築・購入してから六ヶ月以内に入居し引き続いて居住している場合、居住した年から三年間、各年分の所得税額から最高三万円が控除されます。また、この控除が受けられる住宅を購入する際、民間の金融機関などから返済期間十年以上のローンを利用し、昭和五十三年一月一日以降に居住したときは、年間返済額に応じて、さらに最高三万円が三年間控除されます。

(2)結婚などのために年の中途で退職し、再就職しなかったため年末調整を受けなかった人。

◇　◇

税金の還付を受けるための申告は、確定申告の受付開始の二月十六日より前でも受け付けます。

なお、三月三、四日に今金町役場で納税相談を行いますので、気軽にご利用ください。

住民の動態

前月にて比べ

人口	9,244	(+13)
男	4,524	(+8)
女	4,720	(+5)
世帯	2,655	(+2)

（12月31日現在 住民基本台帳人口）

⊠おたんじょうおめでとう

谷崎　弘典12/23(勇　長男)八　鈴
佐々木秀樹子11/25(美徳　長女)高美町
日置恵理子11/26(弘　二女)　〃
犬塚　学12/27(一利　三男)豊　田
近藤　美香12/28(文子　女)南栄町
新居　秀教12/5(茂　長男)　〃
牧田　聖美12/8(敏幸　長女)東　町
飯田　哲也12/23(泰裕　二男)本　町
下本　剛上12/10(正守　長男)金　又
丹保　小夜12/5(弘之　長女)大和町
小山　啓子12/15(定幸　長女)鈴　岡
村本　文貴12/18(照光　四男)上田代
河田　功12/19(満伸　二男)神　丘
米山　裕子12/20(建夫　長女)南栄町
曽我井麻希12/21(伸之　二女)神　丘
長崎あゆみ12/26(健司　長女)旭　町

⊠いつまでもしあわせに

庫元　健司＝山田　栄子(豊　田)
上田　訓夫＝川村　笑子(東　町)
松本　敏幸＝高橋　厚子(昭和町)
新居　昭夫＝工藤美智子(商工団地)

◆おくやみもうしあげます

下本しとみ　12/12　二十二歳　金　又
庫元　清松　12/22　七十八歳　豊　田
井村　金蔵　12/22　八十歳　種　川
田中　春吉　12/24　六十九歳　神　丘
岡　新蔵　12/27　七十八歳　日の出町
菊谷　イセ　12/29　七十七歳　昭和町
佐々木さみゑ　12/29　七十四歳　種　川

＝広報＝トピックス



■今金町で初めての催し

北部桧山でも寄席を——という願いから、北部桧山音楽協会を中心に主催した、東家夢助さんの寄席は一月十日午後六時三〇分から今金町民センターで催された。この日小雪まじりながら町内の落語ファン約八十人が集り"演題"帰り太鼓"他二題、二時間余り夢助さんの多彩な身振りの熱演にかけつけた町民は大変喜び楽しい一時を過ごしました。



■季節労働者の健康診断

安心して出稼ぎできるようにと町と職業援護相談所では、季節労働者を対象に一月十八日町民センターで健康診断を行いました。

一年に一度の診断で受診者は、血圧測定、尿検査などの検査をうけ今年も"安心して行けるなあ"とお互いに話合っていました。